



Press release

05/15/2017

楽天証券が日本で初めてトレーデンシーの FX 向けロボアドバイザー『ロボックス』の導入を決定

FX 取引高世界第 3 位の楽天証券がロボックスの成長トレンドに参加します。

2017 年 5 月 15 日、東京 - 楽天証券株式会社と金融テクノロジープロバイダーのパイオニア、トレーデンシー社は、両社が協力して FX 向けロボアドバイザー『ロボックス』サービスを導入することを本日発表しました。この新しいパートナーシップにより、楽天証券の FX ユーザーは、使いやすいインターフェースと高度な AI メカニズムを備えたロボックスサービスを利用することができるようになります。楽天証券はこのサービスを提供する日本で初めてのブローカーとなります。

『ロボックス』は、自然言語を使ったインターフェースのシンプルさと、人工知能によりトレーディング戦略を選択する複雑さの両面を持ち合わせるトレーディングマシンです。このマシンはトレーディング戦略をパッケージ化し、リスクマッチングエンジンがユーザーの選好とリスク許容度に応じて最適なポートフォリオを組成します。

「世界的な金融テクノロジー(FinTech)の進化にともない、当社としても人工知能等を活用した新しい金融サービスの開発・提供を目指しています。このたび、国内で先駆けて当社のお客様にトレーデンシー社の FX 向けロボアドバイザー『ロボックス』サービスを提供することにより、国内個人投資家の方にとっては新しいテクノロジーに接する絶好の機会となると考えています。(楽天証券 常務執行役員 FX事業本部長 永倉 弘昭)」

「楽天証券がロボックスを選択したことは、我々にとって信頼されていることを意味します。」とトレーデンシーの共同創業者兼社長のギル・エヤルは述べました。「我々は 10 年以上に渡り日本の金融テクノロジー市場における役割の進展のために投資してきました。そしてこの新しい楽天証券とのパートナーシップは、この市場でのプロバイダーとしての信頼性を表すものであると信じています。」

楽天証券について

楽天証券は、1999 年 3 月に日本初のオンライン専門証券として誕生し、225 万口座を超える顧客基盤を持つ業界大手の一角です。多彩な商品ラインナップをはじめ、独自のトレーディングツール「MARKET SPEED」、スマートフォンアプリ「iSPEED」など、常にお客様の立場に立った

革新的なサービスを通じて、個人投資家の資産形成の実現と最良の取引環境の提供に努めています。また、楽天市場でのショッピングにも使えるポイントプログラムの導入や、楽天銀行および楽天カードとの連携など、楽天グループの強みを最大限に活かしたサービスも提供しています。

トレーデンシーについて

トレーデンシーはリテール顧客向け B2B 商品開発と先進的なサービス提供にフォーカスする金融テクノロジープロバイダーです。トレーデンシーは自動トレードと投資助言プラットフォームを世界中のエンドユーザーに提供することに成功しています。世界中の金融機関がトレーデンシーの革新的な金融テクノロジーを利用し、新しいビジネス機会とマーケットトレンドを創出しています。トレーデンシーは 2005 年にミラートレードのコンセプトを生み出し、価値あるプロフェッショナルな知識と自動トレーディングストラテジーを実装した金融機関レベルのトレードサービスをリテールトレーダーに提供してきました。2015 年より、トレーデンシーは既存のテクノロジーの成功をベースにし、急速に成長しているグローバルロボアドバイザーマーケットに寄与する、クロスアセットマーケット用のエンドトゥーエンド、フロント&バックエンドソリューション、およびフルデジタル・インベストメント・エコシステムを金融機関に提供しています。トレーデンシーは世界中で活動しており、特に日本市場での存在感を高めています。

ウェブサイト: www.tradency.com